

令和 4 年 11 月 18 日

2022 年度は多くの大型競争的資金を獲得しました

本学は、研究・教育・社会貢献・経営基盤等の機能強化につなげるため、積極的かつ戦略的に大型競争的資金に申請し、今年度は、多くの資金を獲得いたしました。

主なものは、次のとおりです。

- ・ 文部科学省の世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）70 億円
「持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点」（中四国で初）
- ・ 文部科学省の共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT） 32 億円
「広島から世界最先端のバイオエコノミー社会を実現する
Bio×Digital Transformation（バイオ DX）産学共創拠点」
（共創分野の本格型としては、中四国九州で初）
- ・ 文部科学省の国立大学経営改革促進事業 18 億円
「Town & Gown 構想の多層展開によるアカデミック・エンタープライズの本格稼働」
- ・ 文部科学省のスタートアップ・エコシステム形成支援 6 億円
「Peace & Science Innovation Ecosystem（PSI）」
- ・ 内閣府の地域中核大学イノベーション創出環境強化事業 4 億円
「社会実装を見据えたオープンイノベーション事業本部の改組による経営基盤の強化」
- ・ 経済産業省のワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業 30 億円
「広島大学ワクチン・医薬品製造拠点整備」（国立大学法人唯一）
- ・ 経済産業省の地域の中核大学の融合拠点の整備 10 億円
「広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所」
（革新的半導体の研究開発）

これらの資金を活用して、新しい平和科学の理念である「持続可能な発展を導く科学」を実践する世界トップクラスの教育研究拠点を構築し、地域社会と国際社会を繋ぐ知的拠点として、多様性を育む自由で平和な国際社会の実現に貢献する「平和を希求しチャレンジする国際的教養人」を育成していきます。

【お問い合わせ先】

総合戦略室総合戦略グループ 久保田
TEL:082-424-5686 FAX:082-424-6007

2022年度

大型競争的資金獲得状況



広島大学

2022年11月18日

世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)

大学等への集中的な支援を通じてシステム改革等の自主的な取組を促すことで、高度に国際化された研究環境と世界トップレベルの研究水準を誇る”国際頭脳循環のハブ”となる研究拠点の充実・強化を着実に進める

申請：16件 採択：3件

支援規模：最大7億円/年×10年 本学採択額：70億円

採択

番号	ホスト機関名	拠点構想の名称
1	大阪大学	ヒューマン・メタバース疾患研究拠点
2	広島大学	持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点
3	慶應義塾大学	ヒト生物学-微生物叢-量子計算研究センター

申請

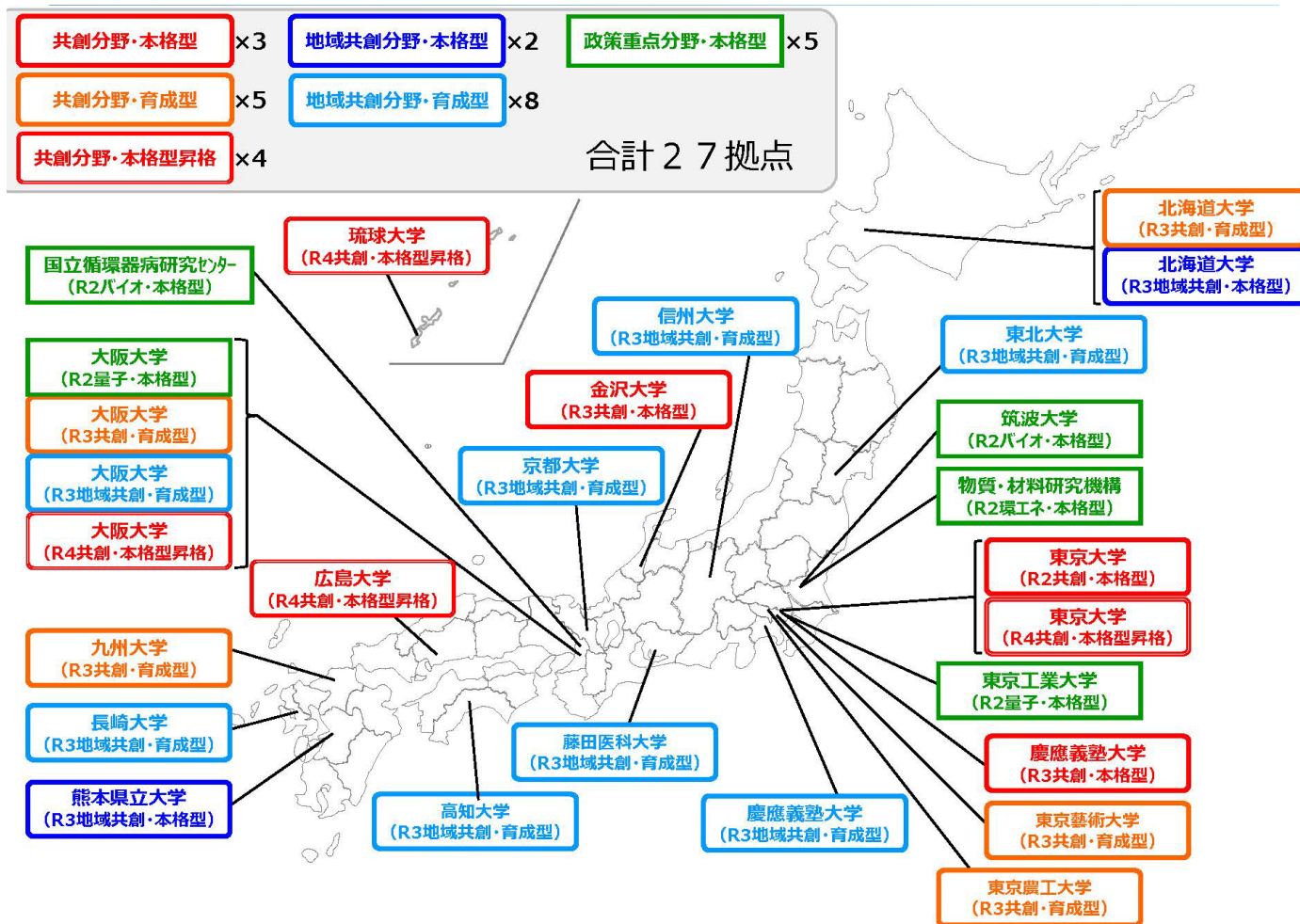
整理番号	ホスト機関名	拠点構想の名称
1	東北大学	地球-人間システム科学高等研究機構
2	筑波大学	超微生物社会科学研究機構
3	東京大学	超自然生体分子工学拠点
4	東京医科歯科大学	心と身体と社会のコンバージェンス研究拠点
5	東京工業大学	生体的システム材料学研究拠点
6	新潟大学	ヒト脳組織に学ぶ、ヒトらしさの脳科学拠点
7	金沢大学	サピエンス生命進化研究所
8	東海国立大学機構名古屋大学	時空間マルチスケール医科学機構
9	神戸大学	光散乱透視科学研究拠点
10	九州大学	量子分子エレクトロニクス国際研究所
11	熊本大学	器官成熟学研究センター
12	理化学研究所	社会認知工学統合研究拠点
13	量子科学技術研究開発機構	マルチフォトエテロロジーセンター

共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)

地域大学等を中心とし、地方自治体、企業等とのパートナーシップによる、地域の社会課題解決や地域経済の発展を目的とした、自立的・持続的な地域産学官共創拠点の形成（共創分野・本格型）

R2：共創分野・育成型 申請:67件，採択:12件

R3：昇格審査 採択：4件 最大3.2億円/年度を最長10年間 本学採択額：32億円



広島から世界最先端のバイオエコノミー社会を実現する Bio×Digital Transformation (バイオDX) 産学共創拠点



バイオ産業は2030年までに
約180兆円の巨大市場へ成長

<社会動向等>

■ビジョン

<拠点外の活動>

- SDGs/パリ協定
- 脱炭素・カーボン0
- 新型コロナウイルス対策
- 持続可能な食料生産

**Bio-Digital Transformation (バイオDX) で
持続可能な発展を導くバイオエコノミー社会を実現**

- SDGs未来都市
- スタートアップ・エコシステム推進拠点都市
- 地域バイオコミュニティ

■ターゲット

1.食料問題を解決する
フード&アグリテック

2.バイオDXによる
健康福祉の増進

3.カーボンゼロを推進する
バイオものづくり



国立大学経営改革促進事業

学長がリーダーシップを発揮するなどにより、法人化のメリットを最大限に活かした国立大学の経営改革を実現・加速し、各大学のミッションを踏まえた強み・特色ある教育研究活動を通じて、社会的インパクトの創出に先導的に取り組む大学に対して支援を行う

令和4年度 申請：21件 採択：10件 本学採択額：18億円 / 4年間

1. “地域”や“特定分野中核”として強み・特色ある教育研究活動に取り組む国立大学法人（5件）

No.	法人名	構想名
1	新潟大学	産学連携と地域協働をエンジンとした経営力強化スパイラルシステムの構築と推進～未来のライフ・イノベーションのフロントランナーになるために～
2	長岡技術科学大学 豊橋技術科学大学	メタバースの活用と技科大リソースマネジメントによる研究教育システムの価値向上と財政基盤の拡大
3	金沢大学 富山大学 福井大学 北陸先端科学技術大学	「北陸未来共創フォーラム」を核とした北陸地域におけるイノベーション・エコシステムのスケールアップ～新たな知と人材による価値創造と新たな資本・資源の還流の好循環による大学の強固な財政基盤の確立～
4	山梨大学	URAによる大学院教育と研究推進を融合させた「若手人材育成プラットフォーム」の構築
5	岡山大学	価値創造ナレッジマネジメントオフィス（アジャイル型）を活用した大学経営改革とイノベーションエコシステムの構築

2. “トップレベルの教育研究”の展開を目指す国立大学法人（5件）

No.	法人名	構想名
1	千葉大学	大学のデジタル変革による戦略的分析経営の強化－世界に冠たる研究が牽引するビジョン・オリエンテッドな大学改革－
2	東京農工大学	東京農工大学「個性ある先端研究大学」創出のための経営自律化構想
3	金沢大学	“卓越研究領域の増幅”を核とした「未来知による社会変革」と「知・人・資本の好循環」による経営改革金沢モデルの展開
4	神戸大学	社会変革を先導する「異分野共創研究教育グローバル拠点」の形成に向けた経営改革
5	広島大学	Town & Gown 構想の多層展開によるアカデミック・エンタープライズの本格稼働～大学が先導する地方創生モデルの確立と海外共創の場形成を基盤とする持続可能な発展を導く科学の実践～

Town & Gown構想の多層展開によるアカデミック・エンタープライズの本格稼働 ～大学が先導する地方創生モデルの確立と海外共創の場形成を基盤とする持続可能な発展を導く科学の実践～

※アカデミック・エンタープライズ：地域課題や社会課題の解決に即応する教育、研究、社会貢献へと転換することで新たな大学経営資源を獲得し、さらに高度な課題解決に貢献する好循環を生み出す大学経営モデル

■ 構想概要

- 大学と地方都市が共に発展を目指す「**Town & Gown構想**」の更なる推進により、**まちづくりと研究力強化の好循環を創出する世界レベルの研究拠点を核としたイノベーション・エコシステム**を完成させる。「**デジタル田園都市国家構想の実現モデル**」の一つとして確立させ、**全国へ展開**する。
- 海外における共創の場形成**により、Town&Gown構想の取組や成果を**海外へ展開**。戦略的外部資金を継続的に獲得できる基盤を形成し、新たな経営資源により**ポストSDGsを主導する新時代の平和研究拠点を構築**する。

➡ **アカデミック・エンタープライズを本格稼働**させ、世界トップクラスの教育研究拠点として国際的プレゼンスを高め、**本学の理念の具現化**を図る。

「持続可能な発展を導く科学」を実践する世界トップクラスの教育研究拠点の構築

これまでの経営改革の成果を基盤としたアカデミック・エンタープライズの本格稼働

■ 取組① Town & Gown構想の推進 – 大学と地方都市が共に発展するデジタル田園都市国家構想の実現モデルの確立 –

- スマート学園都市の形成と研究力強化の好循環を創出するイノベーション・エコシステムの完成
- Town & Gown構想の広島県内への展開
- Town & Gown構想の更なる拡大に向けた経営基盤の強化

■ 取組③ 大学と地方都市が共に発展するモデルの国内展開

- 本学が東広島市と確立したTown & Gown構想を、全国Town & Gown構想推進協議会（仮称）により国内展開
- 「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」参画機関とも連携し、特に中四国地方におけるイノベーション・エコシステムを構築

■ 取組② 海外における共創の場形成モデルの展開

- インドネシアの同窓生ネットワーク組織（チャプター）と連携した海外共創プラットフォームの構築
- ベトナムへの海外共創の場形成モデルの展開
- その他の国・地域の特性を踏まえた新たな海外共創の場形成モデルの展開

■ 取組④ ポストSDGsを主導する新時代の平和研究拠点の構築

- 平和と持続可能性を同時に達成するトランスディシプリナリー研究領域を推進する広島大学FE・SDGsネットワーク拠点NERPS※の強化・拡大により、世界の人間の安全保障の確立に寄与する
- ポストSDGsを主導する世界的なPeace and Sustainability拠点として設置したIDEC国際連携機構を中心とした国際貢献に資する実践研究と人材養成

※Network for Education and Research on Peace and Sustainability

■ 第3期中期目標期間までに実現した経営改革の成果・実績

【産学官連携の推進】

- オープンイノベーション事業本部を中心とした大型共同研究の推進
- Town & Gown Office設置、産学官一体で運営
- 広島大学スマートシティ共創コンソーシアム、ひろしま好きじゃけんコンソーシアム設置

【財源の多様化による財務基盤の強化】

- 広島大学が躍動し、広島の地を活性化させる基金の創設
- 企業版ふるさと納税制度を活用した実証研究基盤構築スキームの確立

【人事給与とマネジメント改革・ガバナンスの強化】

- 全学教員組織を一元化した「学術院」の設置
- 「全学人事委員会」の下、教員人事の全学一元管理
- 若手育成助教制度
- 新デュアトラック制度
- IR本部を中心とした大学経営におけるEBPMの推進
- 新たな教員個人評価制度の導入

【グローバル戦略の展開】

- オンライン型海外派遣「e-STARTプログラム」新設
- アリゾナ州立大学サンダーバードグローバル経営大学院-広島大学グローバル校の設置
- 広島大学森戸高等教育学院北京校の設置
- 宿泊機能を有する国際交流拠点施設「広島大学フェニックス国際センター ミライクリエ」竣工

* 赤字箇所：令和2-3年度国立大学経営改革促進事業における取組の成果



共同研究収入
【R3】15.8億円（H27比：+9.5億円）



専任教員数における若手教員の割合
【R3】26.4%（H28比：+7.7%）



論文の国際共著率
【R3】35.6%（H27比：+7.8%）

スタートアップ・エコシステム形成支援

本プログラムでは、コロナ後の社会においてイノベーションの創出を牽引する起業家精神（アントレプレナーシップ）を有する人材が中心となり、社会課題の解決につながるインパクトの大きいスタートアップを継続的に創出し、スタートアップによって生み出された価値が更なるイノベーション創出の礎となる循環の実現に向けた取組を推進することを目的とします。具体的には、都道府県域に留まらない拠点都市単位において、大学、企業、自治体、金融機関、支援機関等の連携により、起業家精神（アントレプレナーシップ）の醸成から起業家の育成、並びに技術シーズの発掘から実用性・事業性の検証、GAP ファンドによる資金支援、起業前後の立ち上げ支援、起業後のインキュベーションまでを一貫して実施できる体制を構築することで、競争力のある大学等発ベンチャーが次々と創出される、大学を中心としたエコシステムの形成を加速することを目指します。

令和4年度 申請: 4件 採択: 4件 本学採択額: 6億円

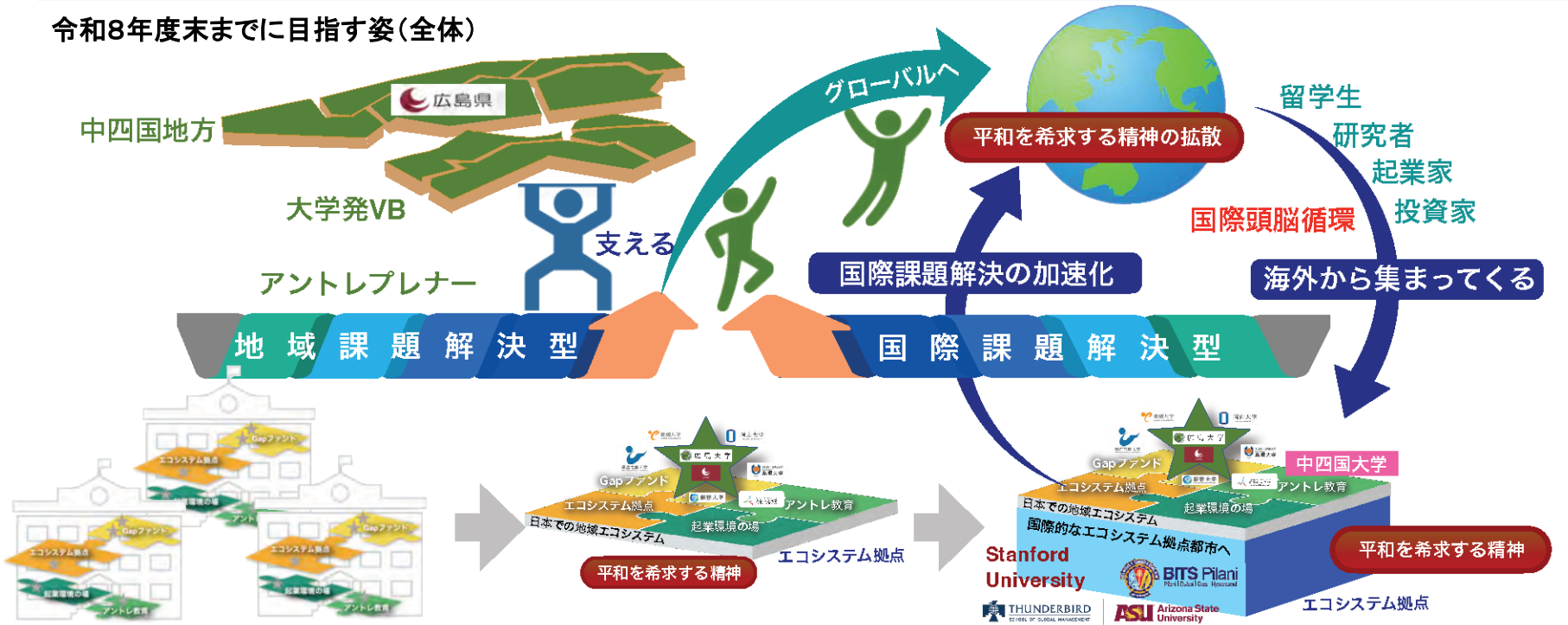
主幹機関	プラットフォーム名
九州大学、九州工業大学	Platform for All Regions of Kyushu & Okinawa for Startup – ecosystem (PARKS)
東北大学	みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム (Michinoku Academia Startup Platform : MASP)
広島大学	Peace & Science Innovation Ecosystem (PSI)
北海道大学	北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク (Hokkaido Startup Future Creation development by mutual support networks / HSFC "叡智の力、エイチフォース")

令和3年度採択

主幹機関	プラットフォーム名
京都大学	京阪神スタートアップ アカデミア・コアリション
東京大学、早稲田大学、東京工業大学	Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE)
名古屋大学	Tokai Network for Global Leading Innovation (Tongali)

Peace & Science Innovation Ecosystem

令和8年度末までに目指す姿(全体)



【現状】一部の中四国の大学のみでプログラムも分断されている

【中期】共同機関が同じプラットフォームを活用して運営している

【後期】プラットフォーム参加の機関が厚みを増して、国際展開も進んでいる

参加大学 (7大学)

他の中四国大学の参画

全ての中四国地域の大学が参加

国際連携は始まったが、具体的な連携が少ない

他の中四国大学の参画

国際展開が促進している

- ✓ 地域産業及び地域実証フィールドを活かした「広島型・エコシステムモデル」を確立。
- ✓ 確立したエコシステムモデルを中四国地域のすべての大学及び自治体に展開。

地域中核大学イノベーション創出環境強化事業

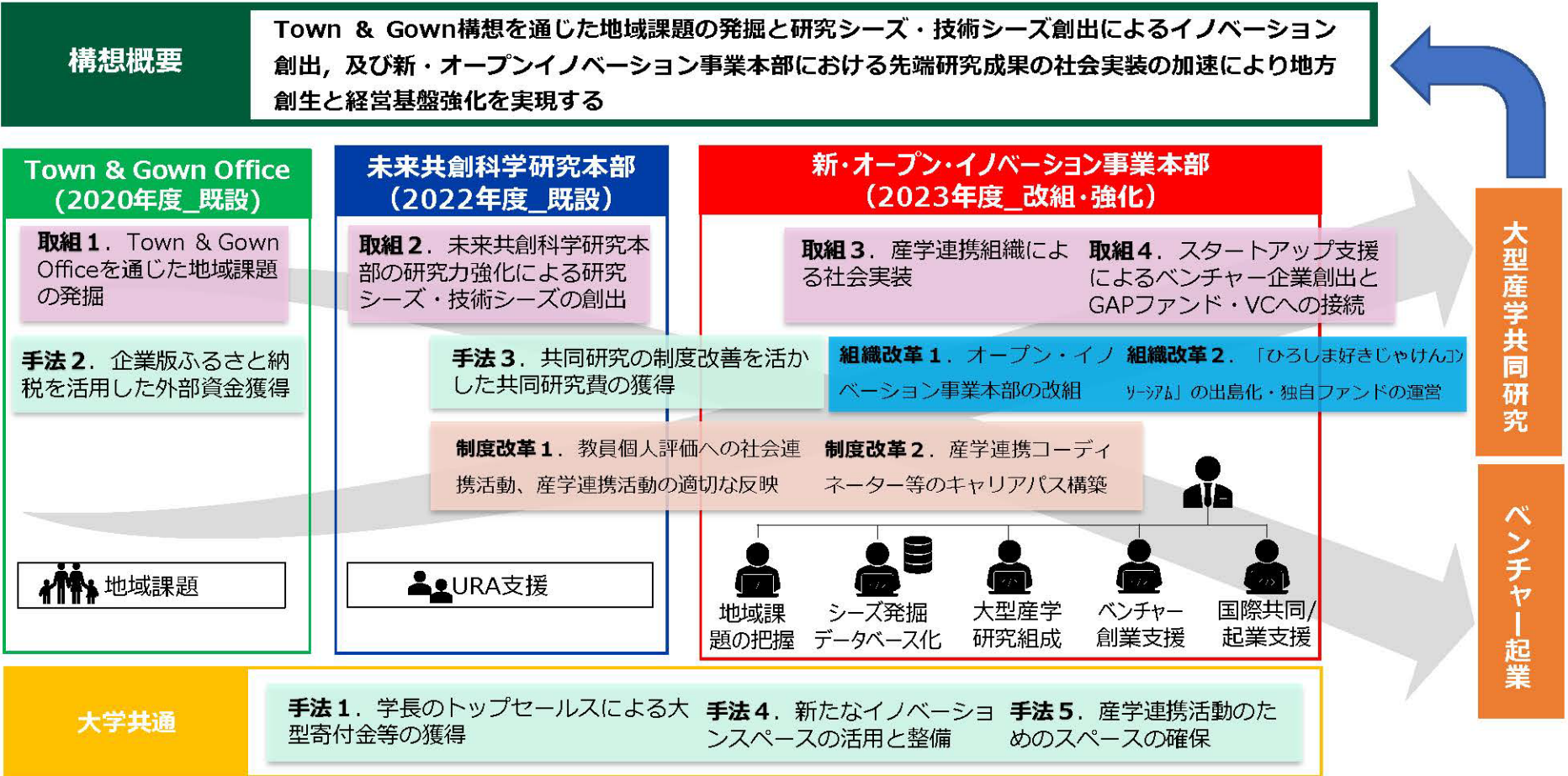
地域の中核となる大学が、独自のミッション・ビジョンに基づく強みや特色を最大限発揮し、地域ニーズに即した社会貢献活動を推進するとともに、同活動を通じた地域行政や産業界からの投資誘発を通じて、大学の財源多様化を進める。

申請：49大学 採択：11大学 配分総額：16億円 本学採択額：4億円

法人名	大学名	令和4年度配分額
国立大学法人豊橋技術科学大学	豊橋技術科学大学	1億円
国立大学法人東京農工大学	東京農工大学	1億円
国立大学法人東海国立大学機構	岐阜大学	1億円
国立大学法人信州大学	信州大学	1億円
国立大学法人徳島大学	徳島大学	2億円
国立大学法人北海道大学	北海道大学	3億円
国立大学法人広島大学	広島大学	2億円
国立大学法人神戸大学	神戸大学	1億円
国立大学法人弘前大学	弘前大学	1.5億円
国立大学法人富山大学	富山大学	1.5億円
国立大学法人島根大学	島根大学	1億円

社会実装を見据えたオープンイノベーション事業本部の改組による経営基盤の強化

～Town & Gown構想を通じた地域課題の発掘と未来共創科学研究本部による研究シーズ・技術シーズ創出をつなぐ地方創生の実現～



ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業

今後脅威となりうる感染症への備えとして、平時は企業のニーズに応じたバイオ医薬品を製造し、感染症パンデミック発生時にはワクチン製造へ切り替えられるデュアルユース設備を有する拠点を整備するとともに、ワクチン製造に不可欠な製剤化・充填設備や、医薬品製造に必要な部素材等の製造設備を有する拠点等の整備しようとする場合に、その設備導入等を支援。

申請:41件 採択:17件 本学採択額:30億円

ワクチン製造拠点の整備事業

No.	補助事業者名	有事に製造するワクチン
1	株式会社 ARCALIS Meiji Seika ファルマ株式会社	mRNA
2	AGC株式会社	mRNA、ウイルスベクター、組換えタンパク、遺伝子改変細胞
3	KMバイオロジクス株式会社	ウイルスベクター、組換えタンパク、不活化、弱毒生
4	JCRファーマ株式会社	ウイルスベクター、組換えタンパク、不活化
5	第一三共株式会社 第一三共バイオテック株式会社	mRNA
6	タカラバイオ株式会社	mRNA、ウイルスベクター
7	富士フイルム富山化学株式会社	mRNA、組換えタンパク

治験薬製造拠点の整備事業

No.	補助事業者名	有事に製造する治験用ワクチン
1	エリクサジェン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社	mRNA
2	一般財団法人阪大微生物病研究会	ウイルスベクター、組換えタンパク、不活化、弱毒生、核酸
3	国立大学法人広島大学	mRNA、DNA、ペプチド
4	VLP Therapeutics Japan 合同会社	ウイルスベクター、組換えタンパク、VLP、自己増殖 RNA、DNA

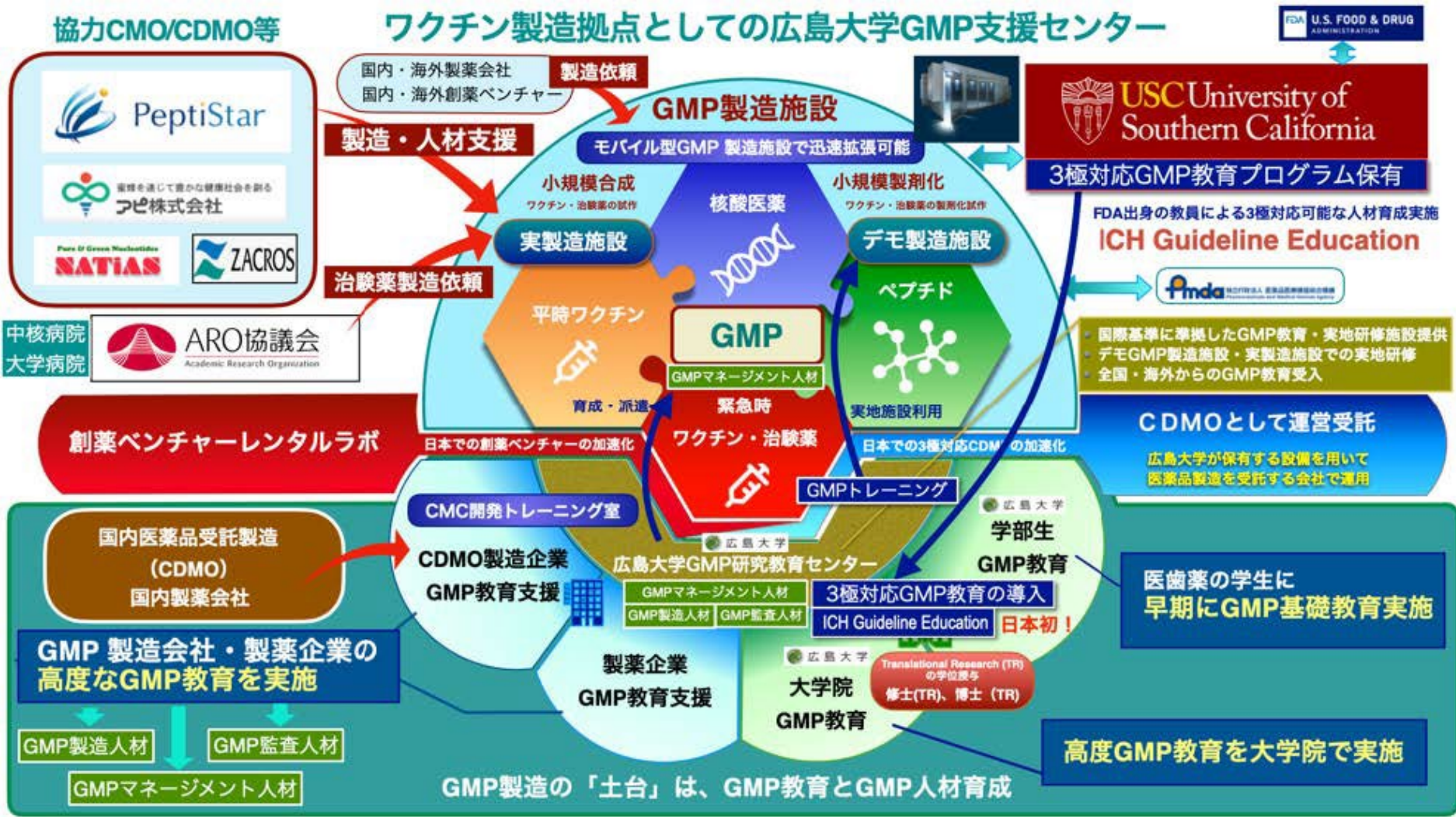
製剤化・充填拠点の整備事業

No.	補助事業者名	有事に製剤化・充填するワクチン
1	ニプロファーマ株式会社	mRNA、DNA、ウイルスベクター、組換えタンパク、新規モダリティ

部素材等の製造拠点の整備事業

No.	補助事業者名	有事に増産する部素材等
1	タカラバイオ株式会社	mRNA製造用酵素
2	藤倉コンポジット株式会社	無菌接続コネクタ、送液用シリコンチューブ、ガスケット
3	藤森工業株式会社	シングルユースバッグ及びチューブアセンブリ
4	ヤマサ醤油株式会社	mRNA用の核酸原料
5	株式会社ロキテクノ	医薬用ろ過滅菌フィルター

広島大学ワクチン・医薬品製造拠点整備



地域の中核大学の産学融合拠点の整備

経済産業省では、地域の中核大学等が強みや特色を有する研究分野において、企業やベンチャー、自治体等との連携を強化することによって、イノベーション創出や地域経済活性化を促進することを目指す。

本事業では、下記の通り3タイプの整備を支援。

- ① 企業との共同実験施設・設備等 整備事業
- ② インキュベーション施設等 整備事業
- ③ オープンイノベーション推進施設等 整備事業

申請：32件 採択：8件 本学採択額：10億円

機関名	拠点名	テーマ分類
大阪大学	アルファ線核医学治療社会実装拠点	①
熊本大学	半導体研究教育センター 半導体研究実験拠点	①
東海国立大学機構	Tokai Open Innovation Complex	①②③
東北大学	青葉山ユニバース（仮称）	①②③
徳島大学	徳島大学バイオイノベーション研究所ヴォルテックス棟（仮称）	①
富山大学	富山型資源循環モデル創出を目指した産官学金連携アルミリサイクル共創拠点 先進軽金属材料国際研究機構共同研究棟	①③
広島大学	広島大学ナノデバイス研究所	③
北陸先端科学技術大学院大学	超越バイオメディカルDX研究拠点	①③

広島大学ナノデバイス研究所 J-Innovation HUB棟 (Jイノベ棟)

幹の太いイノベーション拠点形成と その果実であるイノベーションの創出

フロンティア開拓と新しいモノの融合・統合による新しい価値創造

極限環境エレクトロニクス (XEE)
～高温・耐放射線の極限へ

AI/IoT
～マシン認知の極限へ

原子層ナノプロセッシング (ALNP)
～ナノデバイスの極限へ

Beyond 6G (B6G)
～無線データ通信の極限へ

新しい
ジェネラル・パーパス・
テクノロジー

企業、ひいては社会

社会実装・
新市場形成

企業

広島大学

自治体

せとうち半導体共創コンソーシアム

広島大学ナノデバイス研究所・北側



Jイノプラ事業による
「地域の中核大学の産学融合拠点の整備」

国内トップレベル拠点プロジェクト採択状況まとめ（他大学ベンチマーク）

掲載対象：今年度採択された主な国内トップレベル拠点プロジェクト
 ベンチマーク大学：「成果を中心とする実績状況に基づく配分」に係るグループ。海外大学と伍して全学的に卓越した教育研究、社会実装を推進する取組を中核とする16大学。（緑：指定国立大学、橙：指定国立大学以外）

○文部科学省

令和4年度採択事業					他大学との比較（平成19年度～令和4年度）																備考			
No	事業名称	概要	プロジェクトリーダー	事業期間	予算総額(億円)	広島	東北	筑波	東京	曲医科科	東工	一橋	名古屋	京都	大阪	九州	北海道	千葉	農工大	金沢		神戸	岡山	
1	世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）	世界トップレベルの研究水準を誇る国際脳神経科学のハブとなる 超大型研究拠点	Ivan I. Smalyukh 教授	R4-R13	70億	1件 (R4)	1件 (H19)	1件 (H24)	2件 (H19,29)	-	1件 (H24)	-	1件 (H24)	2件 (H19,30)	2件 (H19,R4)	1件 (H22)	1件 (H30)	-	-	1件 (H29)	-	-	-	対象：平成19年度～令和4年度採択分まで（左記以外に、慶応、高工ネ研、物質・材料研究機構）
2	共創の場（COI-NEXT）	未来の社会像からバックキャストした研究を支援する 超大型イノベーション拠点	山本 卓 教授	R4-R13	32億	1件 (R4)	-	1件 (R2)	2件 (R2,4)	-	1件 (R2)	-	-	-	2件 (R2,4)	-	1件 (R3)	-	-	1件 (R3)	-	-	-	対象：令和2年度～令和4年度採択分まで（本格型のみ計上（合計14拠点）（左記以外に、慶応、琉球、熊本県立、国立循環器病研究センター）
3	国立大学経営改革促進事業	トップレベルの教育研究を目指す大学の改革を支援する 大型経営改革推進拠点	金子 慎二 理事	R4-R7	18億	2件 (R2,R4)	1件 (H30)	1件 (H30)	1件 (H30)	1件 (R2)	1件 (H31)	-	2件 (H30)	1件 (H30)	1件 (H31)	1件 (H30)	1件 (H31)	2件 (R2,R4)	1件 (R4)	2件 (R2,R4)	2件 (R2,R4)	2件 (R3,R4)	-	対象：平成30年度～令和4年度採択分まで
4	スタートアップ・エコシステム形成支援	起業支援及びアントンプレナーシップを広域にわたって支援する 広域イノベーション拠点	田原 栄俊 教授	R4-R8	6億	1件 (R4)	1件 (R4)	-	1件 (R3)	-	1件 (R3)	-	1件 (R3)	1件 (R3)	-	1件 (R4)	1件 (R4)	-	-	-	-	-	-	対象：令和3年度～令和4年度採択分まで（範囲：主幹機関のみ計上）

○内閣府

令和4年度採択事業					他大学との比較（平成31年度～令和4年度）																備考			
No	事業名称	概要	プロジェクトリーダー	事業期間	予算総額(億円)	広島	東北	筑波	東京	曲医科科	東工	一橋	名古屋	京都	大阪	九州	北海道	千葉	農工大	金沢		神戸	岡山	
5	ムーンショット型研究開発事業	従来技術の延長にない挑戦的な研究開発を推進する 超大型学術拠点	山崎 成人 教授	R4-R13	32億	1件	9件	2件	1.7件	-	-	-	3件	5件	6件	2件	2件	1件	1件	2件	1件	-	-	対象：令和4年10月時点の任命者数（平成31年度～令和4年度任命分まで） 範囲：研究開発プロジェクト（9つの目標）におけるPD、PMの人数
6	地域中核大学イノベーション創出環境強化事業	地域の雇用経済を生み出す中核となる大学を支援する 地域大学支援拠点	安谷 学 理事	R4-R5	4億	1件 (R4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1件 (R4)	-	1件 (R4)	-	1件 (R4)	-	対象：令和4年度採択分（新規） 留意点：国際卓越研究大学への申請を想定する大学からの申請はなし	

○経済産業省

令和4年度採択事業					他大学との比較（令和4年度のみ）																備考			
No	事業名称	概要	プロジェクトリーダー	事業期間	予算総額(億円)	広島	東北	筑波	東京	曲医科科	東工	一橋	名古屋	京都	大阪	九州	北海道	千葉	農工大	金沢		神戸	岡山	
7	地域の中核大学の産学融合拠点の整備	革新的半導体集積回路の創生を目的とした 大型アカデミア/人材育成拠点	寺本 暁伸 教授	R4	10億	1件 (R4)	1件 (R4)	-	-	-	-	-	1件 (R4)	-	1件 (R4)	-	-	-	-	-	-	-	-	対象：令和4年度採択分（R3補正からの繰越実施）
8	ワクチン生産体制強化バイオ医薬品製造拠点	平時はバイオ医薬品を製造し、有事はワクチン製造を行う 超大型ワクチン製造拠点	田原 栄俊 教授	R4-R8	30億	1件 (R4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	対象：令和4年度採択分（新規） 留意点：製薬会社等が申請主体の採択案件が多数。

Q1ジャーナル論文数ランキング（臨床医学領域） 国内10位

m3.com Doctors LIFESTYLE編集部が発表した、2021年に「Q1ジャーナル」※に掲載された臨床医学論文の総数を大学別に集計したランキングにおいて、医学部がある国内82大学中10位、中国・四国地区で1位にランクインした。

論文数は、クラリベイト社がまとめている臨床医学領域の論文データベース（2021年発表）をもとに、Doctors LIFESTYLE編集部が独自に集計した結果に拠るもの。

※Q1ジャーナル・・・ジャーナルインパクトファクター（2021年発行版）の上位25%以内に位置するジャーナルに収録されている論文

順位	大学名	Q1ジャーナル 論文数
1	東京大学	1,518
2	京都大学	1,430
3	大阪大学	1,174
4	慶應義塾大学	1,109
5	名古屋大学	921
6	九州大学	826
7	東北大学	824
8	北海道大学	792
9	順天堂大学	721
10	広島大学	700
11	東京医科歯科大学	667
12	横浜市立大学	617
13	千葉大学	561
14	神戸大学	531
15	岡山大学	515

順位	大学名	Q1ジャーナル 論文数
16	筑波大学	510
17	熊本大学	488
18	近畿大学	458
19	東京慈恵会医科大学	441
20	金沢大学	420
21	東京女子医科大学	410
22	自治医科大学	399
23	長崎大学	397
24	京都府立医科大学	391
25	埼玉医科大学	389
26	東京医科大学	385
27	新潟大学	361
28	日本医科大学	340
29	大阪市立大学	332
30	藤田医科大学	324
31	福島県立医科大学	321
32	名古屋市立大学	312
33	昭和大学	306
34	和歌山県立医科大学	295
35	北里大学	292
36	聖マリアンナ医科大学	290
37	兵庫医科大学	281
38	久留米大学	281
39	東海大学	279
40	杏林大学	275
41	群馬大学	271
42	東邦大学	259
43	日本大学	258
44	国際医療福祉大学	253
45	奈良県立医科大学	250
46	帝京大学	250
47	岐阜大学	249
48	浜松医科大学	246
49	三重大学	231

順位	大学名	Q1ジャーナル 論文数
50	関西医科大学	222
51	札幌医科大学	221
52	富山大学	219
53	獨協医科大学	213
54	鹿児島大学	213
55	信州大学	213
56	弘前大学	200
57	徳島大学	200
58	山口大学	189
59	滋賀医科大学	187
60	愛知医科大学	184
61	岩手医科大学	183
62	香川大学	172
63	川崎医科大学	171
64	防衛医科大学校	170
65	佐賀大学	169
66	産業医科大学	168
67	愛媛大学	167
68	福岡大学	162
69	大分大学	152
70	秋田大学	141
71	島根大学	140
72	大阪医科大学	136
73	山形大学	135
74	山梨大学	132
75	鳥取大学	127
76	琉球大学	126
77	福井大学	121
78	旭川医科大学	102
79	高知大学	99
80	金沢医科大学	98
81	宮崎大学	93
82	東北医科薬科大学	77